

野球部、甲子園から帰る



速報新聞

キマグレ

発行所

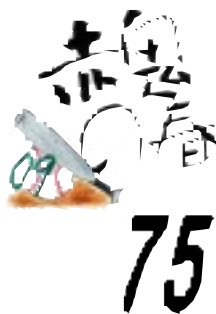
彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号

野球部

木村僚君(1・8)
自分として、与えられた仕事を果たせなかつたので悔しい。



特別号を読む野球部員たち



しかし、甲子園でプレーできたのがうれしかった。

大橋正明君(1・6)

皆さんの期待に応えられるようなプレーができず残念。

森中就一君(1・5)

メインの人たちはすごくがんばっていたと思う。負けてしまったけどすごい試合だったと思う。

京極秀平君(2・7)

しばらく学校から離れていたのが帰ってきて懐かしかった。学校に残っていたメンバーとも久しぶりに会えて、みんなそろってこそ東高野球部だと思った。

中西周平君(1・9)

甲子園のすばらしさを身をもって感じる事ができた。夏のあの場所に絶対に戻りたいと思った。

平井至君(1・9)

毎日が価値のある大きなものだった。負けてしまったけれど応援がすばらしく、心強かった。

西田大竜君(1・9)

甲子園にいったのはいい経験になった。また夏もあそこでプレーしたい。

新谷友君(2・3)

皆さんの応援がとても力になった。

前川大地君(2・7)

甲子園はものすごく、最高の場所。夏にもう一回あそこでプレーしたいと思った。

野坂悠太君(2・4)

応援のアルプススタンドが超満員だったのが印象に残っている。エラーをして沈みかけていたときも応援に力をもらい、思い切ったプレーをすることができた。

竹内佑馬君(1・5)

スタンドを真っ赤にした応援の皆さんとも一緒に戦えたと思いい、感謝の気持ちでいっぱい。

小林欣広君(1・2)

甲子園にはものすごい光景が広がっていた。次は絶対にベンチに入りたい。

田中隼一郎君(1・2)

グラウンドから赤一色のアルプスが見えて感激した。試合では途中でエースが降板し、整列の時もいなかった。彼にもう一度投げてもらったためにも絶対試合に勝ちたかったので悔しい。もう一度あそこに立てるように頑張りたい。

在校生にあいさつをする新谷主将



